

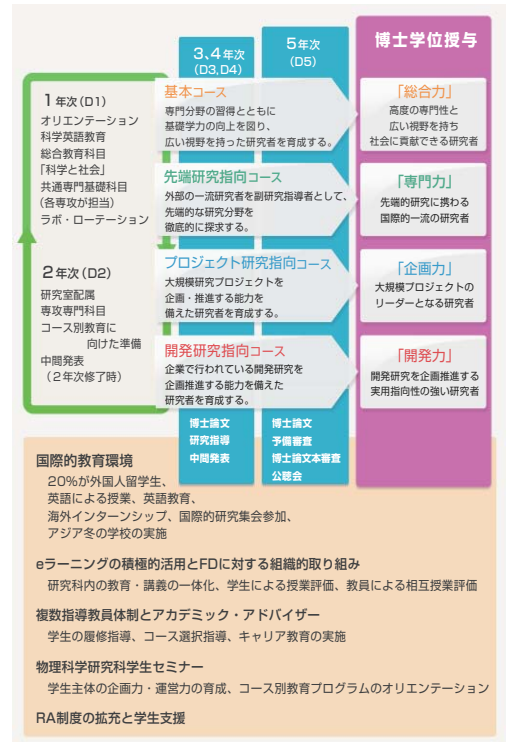
組織的な大学院教育改革推進プログラム

総合研究大学院大学物理科学研究科の大学院教育改革推進プログラム「研究力と適性を磨くコース別教育プログラム」が採択され、平成21年秋から実施されている。3年間のプログラムとして、平成23年度まで続く予定である。

物理科学研究科では、物理科学の学問分野において高度の専門的資質とともに幅広い視野と国際的通用性を備えた、社会のニーズに答えることのできる研究者の育成を目指した教育が行われている。本プログラムでは、本研究科のこのような教育の課程をさらに実質化し、学生の研究力と適性を磨き、研究者として必要とされる総合力、専門力、企画力、開発力、国際性などを身に付けさせることを目的としている。そのため、博士課程前期における大学院基礎教育の充実とともに、博士課程後期におけるコース別教育プログラムを実施する。本研究科の大学院教育が行われている各基盤研究機

関では、国際的に最先端の研究プロジェクト、大規模研究プロジェクト、企業との開発研究プロジェクトなどが数多く推進されており、本プログラムは、このような優れた研究的環境を最大限に生かした教育の実質化を目指している。また、eラーニングの積極的活用により、学生の成績評価、学生による授業評価、教員のファカルティ・ディベロップメント（FD）に関する組織的取り組みを行なっている。昨年度この大学院教育改革推進プログラムに伴う履修規定の改定を行い、現在、コース別教育プログラムの実施、共通専門基礎科目のeラーニング化、学生が主体で企画運営する研究科学生セミナーなどの積極的な取り組みが行われている。

(桑島 邦博 記)



「研究力と適性を磨くコース別教育プログラム」
<http://www.ps-edu.soken.ac.jp/>

COLUMN

分子研での生活

武藤 翼

総合研究大学院大学物理科学研究科機能分子科学専攻

むとう・つばさ

2009年4月総合研究大学院大学・物理科学研究科・機能分子科学専攻（分子研）に入学。無事に出所できることを切に願いながら、博士号取得を目指し日々研究しています。専門分野は有機合成・錯体化学。今年の抱負は「目指せマイナス5キロ！」。

こんにちは！ 武藤翼と申します。私は2009年4月から分子研・錯体触媒科学研究部門・魚住グループに所属しています。私は有明工業高等専門学校を卒業後、豊橋技術科学大学の学部3年次に編入しました。豊橋にて学士および修士号を取得後、総研大5年一

貫制博士課程の3年次に編入しました。少し特殊な学歴だと思っていたのですが、意外と高専出身者が岡崎三機関（分子研・基生研・生理研）に在籍されていて驚いています。学部・修士時代は錯体触媒を用いた不斉合成を行っており、特に不斉ハロゲン化反応について

研究していました。分子研に来てからは、魚住教授の下で、新規水中機能錯体触媒の開発に取り組んでいます。

早いもので、本コラムを執筆しているときには、岡崎に来てから1年と3ヶ月が経とうとしています。分子研に初めて入所した時には、一回りも二回り

